

**社会資本総合整備計画
（防災・安全交付金）
事後評価書**

**《米沢浄水管理センターの改築》
H29～R2**

【下水道課】

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月24日

計画の名称	米沢市における処理施設等の健全化による水の安心推進計画（防災・安全）													
計画の期間	平成29年度～令和02年度（4年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	米沢市													
計画の目標	処理施設における耐震化及び計画的な改築更新を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,190	A	2,190	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	処理場施設の老朽化対策達成率を31%（H29）から48%（R2）に増加させる。 処理場施設の老朽化達成率（%） 改築事業を実施した設備数 / スtockマネジメント計画における改築対象の設備数	31%	33%	48%
2	処理場施設の耐震化対策達成率を40%（H29）から48%（R2）に増加させる。 処理場施設の耐震化達成率（%） 耐震化事業を実施した施設数 / 耐震化事業対象施設数	40%	40%	48%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新(汚泥消化施設)	八幡原系汚泥消化タンク設備、余剰ガス燃焼装置(実施設計)	米沢市						9		策定済	
	A07-002	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新(管理棟等)	管理棟、ブロワ棟、沈砂池ポンプ棟建築設備	米沢市							337		策定済
	A07-003	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新(受変電施設)	水処理及び汚泥処理受変電設備	米沢市							426		策定済
	A07-004	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	米沢浄水管理センター(自家発電施設)	自家発電設備	米沢市							161		策定済
A07-005	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新(受変電施設)	受変電設備(実施設計)	米沢市							3		策定済	
A07-006	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新(自家発電施設)	自家発電設備(実施設計)	米沢市							3		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	米沢浄水管理センター耐震化(管理棟等)	管理棟、プロワ棟、沈砂池ポンプ棟、八幡原系No.1汚泥消化タンク	米沢市						184		策定済	
	A07-008	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場改築・更新(受変電施設)	受変電設備(改築工事)	米沢市							133		策定済
	A07-009	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	ポンプ場	改築	上新田中継ポンプ場(自家発電施設)	自家発電設備(工事)	米沢市							60		策定済
	A07-010	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	米沢浄水管理センター改築・更新(汚泥消化施設)	八幡原系汚泥消化タンク設備、余剰ガス燃焼装置(改築工事)	米沢市							615		策定済
	A07-011	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	新設	米沢浄水管理センター改築・更新(汚泥濃縮施設)	汚泥濃縮設備	米沢市							167		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-012	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処理場	改築	ストックマネジメント計画に基づく基礎調査	ストックマネジメント計画策定を目的とした点検・調査・基本設計・実施設計	米沢市						92		策定済
											小計						2,190		
											合計						2,190		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本評価の実施にあたっては、評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者等の第三者の意見を求めて評価を行った。	令和4年度（令和2年度事業を繰越し、令和3年度に完了したため） 公表の方法 市のホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場とポンプ場設備の改築事業により、「改築を実施した設備数」が「9設備」増加し、老朽化対策が進んだことで施設の確実な運転が図られ、安全性が向上した。 ・処理場の耐震化事業により、「耐震化を実施した施設数」が「2施設」増加し、耐震化対策が進んだことで地震時にも施設の確実な運転が図られ、安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場とポンプ場における「米沢市ストックマネジメント計画（令和3年度～令和7年度）」を令和2年度に策定したことにより、引き続き施設の計画的な改築・更新事業を行うことが可能となった。

特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き「米沢市下水道ストックマネジメント計画」による効果的かつ計画的な改築工事や耐震化工事を行うことにより、施設の適切な管理、運営及び地震等による被害の軽減を図り、安全・安心で快適な暮らしを実現していく。 ・令和3年度から令和7年度の成果目標（定量的指標）は下記のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・指標（老朽化対策）：48%から79%に増加させる。 ・指標（耐震化対策）：48%から60%に増加させる。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	処理場施設の老朽化対策達成率を31%（H29）から48%（R2）に増加させる。	
	最終目標値	48%
	最終実績値	48%
2	処理場施設の耐震化対策達成率を40%（H29）から48%（R2）に増加させる。	
	最終目標値	48%
	最終実績値	48%

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

